

## 凡 例

- 1 図及び表中の構成比については、原則として小数点第二位を四捨五入している。そのため、個々の数値の合算と合計とが一致しない場合がある。
- 2 一人当たりの金額については、原則として小数点第一位を四捨五入している。そのため、個々の数値の合算と合計とが一致しない場合がある。
- 3 統計表等の符号用法
  - 計数がない場合
  - ... 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合
  - 0 金額等で係数が0.5未満の場合
  - 0.0 比率等で計数が0.05未満の場合  
減少を表す
- 4 この報告書の数値は、後日文科科学省が公表する確定値と異なる場合がある。